Panasonic

取扱説明書

ワイヤードリモコン

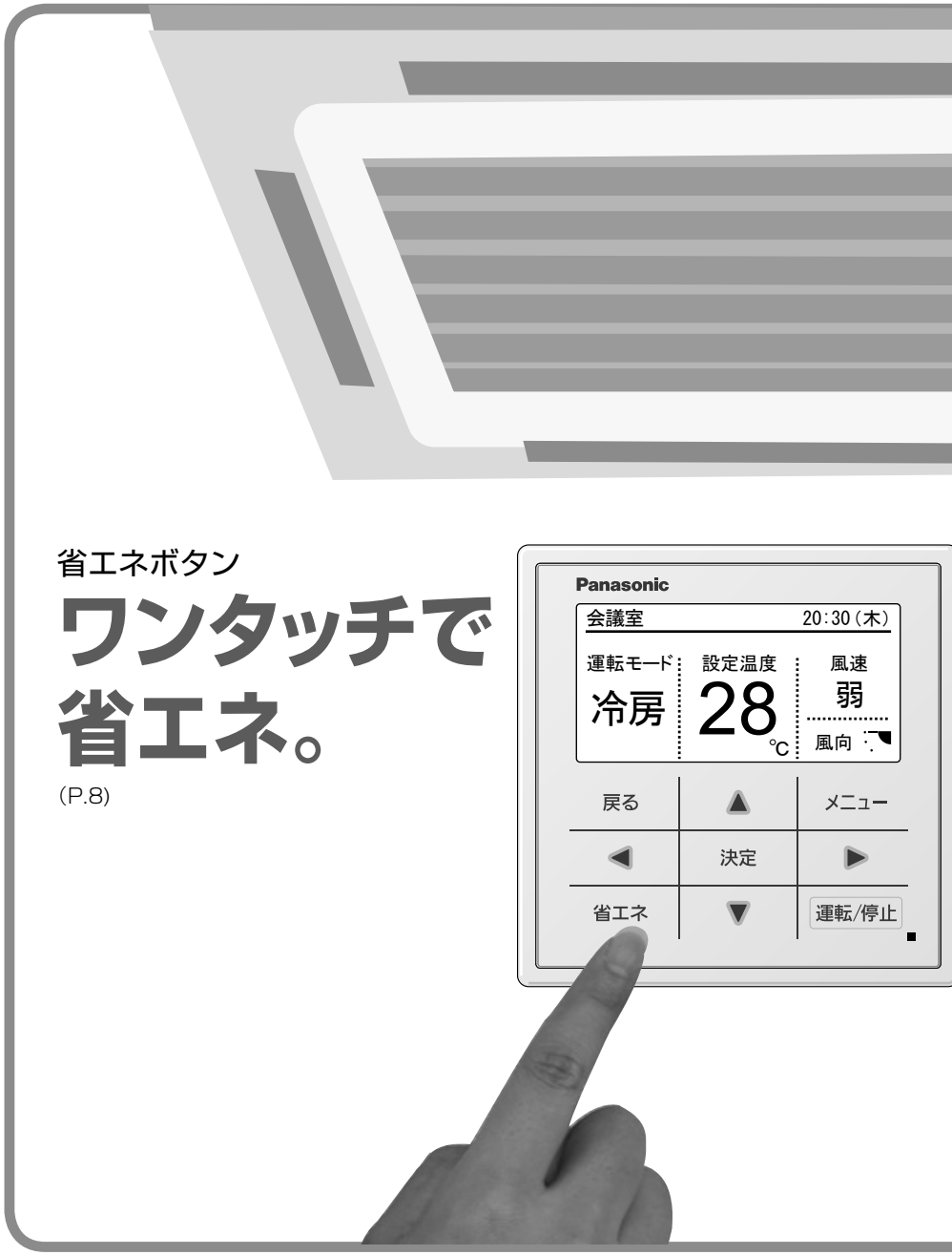
品番 **CZ-10RT4**

据付（電気）工事説明書
別添付

このたびは、ワイヤードリモコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。本書はワイヤードリモコンの取扱説明書です。室内ユニットおよび室外ユニットに付属の取扱説明書とあわせてお読みください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（4 ページ）を必ずお読みください。**
- この取扱説明書は室内ユニットおよび室外ユニットに付属の取扱説明書とともに大切に保管してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

多機能をシンプル操作で。



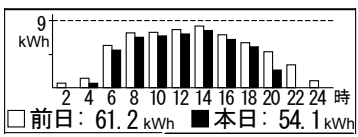
省エネボタン

ワンタッチで省エネ。

(P.8)

見やすい、バックライト付き液晶画面

消費電力量がグラフで見える、「省エネモニター表示」
(P.28)



もくじ

ページ

●安全上のご注意 …… 4
●使用上のお願い …… 4
●各部の名前
・操作部…… 5
・画面表示…… 6

●基本の使いかた …… 8
●メニュー一覧 …… 10
●室内ユニットごとに風向を設定する
・風向設定…… 12
●吹出口ごとに風向を設定する
・個別風向固定設定…… 14
●タイマー予約する
・切 / 入タイマー設定…… 16
・ウィークリータイマー設定の概要…… 18
・ウィークリータイマー設定…… 20

●フィルター情報 …… 26
●昇降グリル操作 …… 26
●室外静音設定 …… 28
●省エネモニター表示 …… 28
●省エネ設定
・設定温度自動リターン / 設定温度範囲制限… 30
・消し忘れ防止設定…… 32
・時間帯デマンド…… 34
・運転自動停止…… 36
●初期設定
・時計設定 / 時刻表示設定 / 操作ロック設定…… 38
・リモコン名称設定…… 40
・操作音設定 / コントラスト調整 / バックライト設定 / 言語切換…… 42
・管理者パスワード変更 / 温度センサー設定 / リモコン親子設定 / 換気出力設定 / サービス連絡先表示… 44
●換気設定 …… 46
●設定情報一覧 …… 48

●運転できないとき …… 50
●仕様 …… 裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	⚠ 注意
「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容（禁止事項）です。	実行しなければならない内容（強制事項）です。

⚠ 警告

据え付けや移動・修理は販売店か専門業者に依頼する
必ず守る（水漏れや感電・火災の原因）

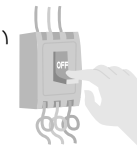
当社指定のエアコンと接続して使う
必ず守る（水漏れや感電・火災の原因）

本体やリモコンはぬれた手で操作しない
禁止（感電や故障の原因）

異常・故障時には直ちに使用を中止し、漏電しゃ断器を切る
（感電や火災の原因）

必ず守る

異常・故障例
- スイッチを入れても運転しない。
- 運転中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音がする。
- ブレーカーがたびたび切れる。
- 本体が変形したり、異常に熱い。



すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

リモコンを分解しない
禁止（感電や故障の原因）

使用上のお願い

●次のような場所に設置しない
- 湿気・油分・振動が多い / 直射日光があたる / 熱源の近く / 結露する (故障の原因)
- ノイズが発生する (誤動作の原因)

●ベンジンやシンナー、化学雑巾などでふかない (変色や故障の原因)
- 汚れがひどい場合は、布に水でうすめた中性洗剤を含ませ、よく絞ってからふいてください。その後、乾いた布でふいてください。

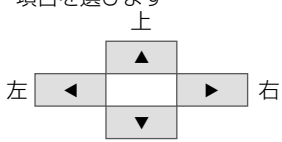
各部の名前 操作部

戻るボタン
1 つ前の画面に戻します

メニューボタン
メニュー画面を出します (P.10)
・(メニュー画面から)トップ画面に戻します
・(メニュー画面より下の階層の画面から)メニュー画面に戻します

液晶画面

十字ボタン
項目を選びます



運転表示ランプ
運転時、点灯します(緑)
警報時、点滅します(緑)

省エネボタン
省エネ運転 / 通常運転を切り換えます

決定ボタン
選んだ内容を決定します

運転/停止ボタン
運転を始めます / 止めます

お知らせ

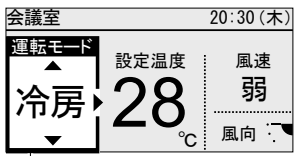
●操作は、ボタンの中央付近を押してください。
●手袋を着けた状態では、操作できません。
●スタイラスペン等では、操作できません。

各部の名前 画面表示

トップ画面

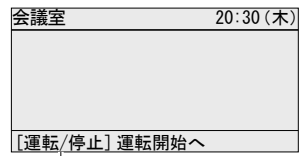
暖房準備中：室内ユニットが停止または微風運転中

■項目を選択中の画面



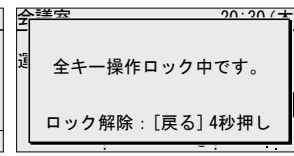
カーソル

■停止時の画面



操作ガイド(P.7)

■ロック画面が表示されたとき



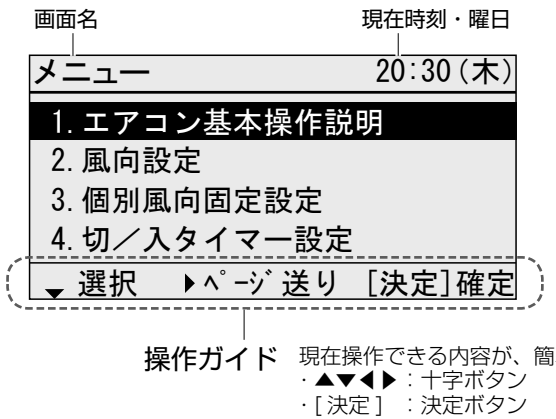
「操作ロック」が働いています。(P.38)

●ロックを解除するとき
「戻る」ボタンを４秒押す。

■トップ画面に表示される設定情報アイコン

アイコン	内容	詳細ページ
	室内ユニットのフィルター清掃が必要	P.26
	熱交換換気ユニットのフィルター清掃が必要（熱交換換気ユニット接続時のみ）	P.46
	エンジンオイル交換が必要 （ガスヒートポンプエアコン使用時のみ）	—
	運転モードの切り換えを禁止中（冷暖自動への切り換えも禁止）	—
	集中制御機器からリモコン操作を制限中	—
	切 / 入タイマー設定中	P.16
	ウィークリータイマー設定中	P.18
	省エネ運転中	P.8
	外気をそのまま取り入れ換気中 （熱交換換気ユニット接続時、市販の換気扇等の接続時のみ）	P.46
	外気を室温に近づけて取り入れ換気中 （熱交換換気ユニット接続時のみ）	
Ⓐ	室温・外気温を検知し、普通換気と熱交換気を自動で切り換え換気中 （熱交換換気ユニット接続時のみ）	

メニュー画面 (P.10)

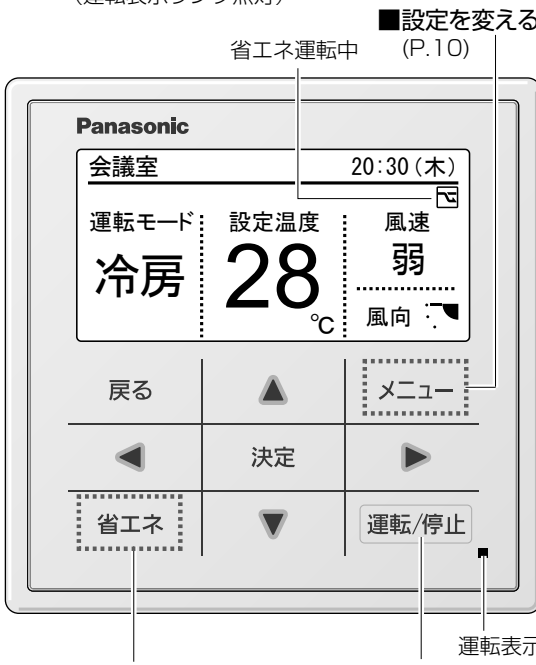


基本の使いかた

1 運転を始める

運転/停止 を押す

（運転表示ランプ点灯）



冷房や暖房など
運転モード
を変えるとき

設定温度
を変えるとき

風　速
を変えるとき

風　向
を変えるとき

お知らせ

- 設定できない運転モードは表示されません。
- 風向の表示は、実際のフラップの角度とは異なります。
- 停電からの復帰後「運転/停止」ボタンを押すと、停電前の内容で運転が再開します。
- しばらく操作しないと、節電のため、バックライトが消えます。（いずれかのボタンを押すと、点灯します）
- 省エネ運転時は、最大電流値を制限した運転になるため、冷房/暖房などの能力は低下します。（室外機の電流がピークに至らない低負荷時は電流値は制限されません）
- 機器によっては設定できる温度範囲が異なります。
- リモコンで設定温度の範囲を変更することができます。（P.31）
- 風向表示が出ない機種があります。

2 設定する項目を選ぶ

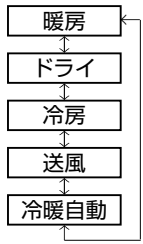
◀ 決定 ▶ を押す

3 設定を変える

▲ ▼ → 決定 を押す

（カーソルが消える）

◀



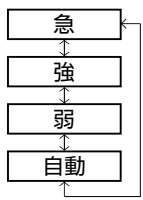
※冷暖自動：設定温度になるよう、自動で冷房/暖房を切り換えます。

決定 （カーソルが消えているとき）

カーソル

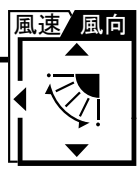
・冷房・ドライ :18 ℃～30 ℃
・暖房 :16 ℃～30 ℃
・冷暖自動 :17 ℃～27 ℃

▶



※自動：送風時は選べません。

▶ 2 回押す



・ ：スイング

・スイング中に▲▼を押すとお好みの位置でフラップを止められます。

・暖房・送風・冷暖自動 （暖房）時は、５段階の調節になります。

■室内ユニットごとに風向を設定するとき（P.12）

メニュー一覧

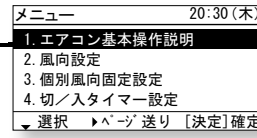
1 メニュー画面を出す

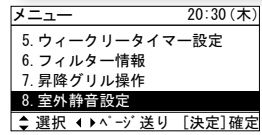
メニュー

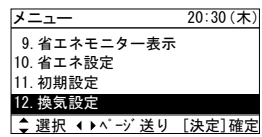
2 メニュー項目を選ぶ

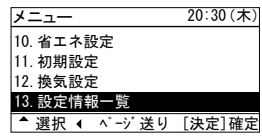
▲ → 決定

▼









■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

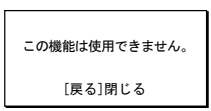
■各設定画面で数分間操作をしないとき
トップ画面に戻ります。

■ページをめくるとき

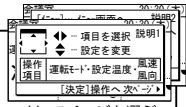
◀ ▶

1 エアコン基本操作説明
2 風向設定※
3 個別風向固定設定※
4 切／入タイマー設定
5 ウィークリータイマー設定
6 フィルター情報※
7 昇降グリル操作※
8 室外静音設定※☆
9 省エネモニター表示※
10 省エネ設定
11 初期設定
12 換気設定※
13 設定情報一覧

※ 機種によっては、使用できないメニューがあります。
次のような表示が出ます。



☆ 設定には、管理者パスワードが必要です。(P.44)

基本操作の説明をします。  ・◀▶でページを選ぶ。	P.8
室内ユニットごとに、風向を設定します。	P.12
特定の吹出口の風向を固定します。	P.14
切 / 入タイマーを設定します。	P.16
曜日単位で運転スケジュールを設定します。	P.18
フィルター清掃までの時間を確認およびリセットします。	P.26
昇降グリルを操作します。	P.26
室外ユニットを静音運転します。	P.28
1 日、1 週間、1 年単位の消費電力量を確認します。	P.28
右記の省エネ機能は、「省エネ」ボタンとは別にそれぞれ個別に設定できます。	

熱交換気ユニットを含む換気運転の設定をします。	P.46
設定情報アイコンの意味を確認します。	P.48

設定温度自動リターン	温度を変更しても、設定時間後に元に戻します。	P.30
設定温度範囲制限	設定できる温度の範囲を制限します。	
消し忘れ防止設定	消し忘れ防止タイマーを設定します。	P.32
時間帯デマンド☆	時間帯を決めて、省エネ運転します。	P.34
運転自動停止	運転するたび、一定時間後に自動停止させます。	P.36

時計設定	現在日時を設定します。	P.38
時刻表示設定	時刻表示の種類を設定します。	
リモコン名称設定	リモコンに名前を付けます。	P.40
操作ロック設定	ボタン操作をロックします。	P.38
操作音設定	操作音をオン / オフします。	P.42
コントラスト調整	画面のコントラストを設定します。	
バックライト設定	画面のバックライトの明るさを設定します。	
言語切換	トップ画面の表示言語を設定します。	
管理者パスワード変更☆	管理者パスワードを設定します。	P.44
温度センサー設定☆	リモコン / 室内ユニットのどちらの温度センサーを使うか設定します。	
リモコン親子設定☆	リモコンを 2 つ接続しているときに、設定します。	
換気出力設定☆	エアコンの運転 / 停止と換気扇の運転 / 停止を連動させます。	
サービス連絡先表示	サービスの連絡先を確認します。	

室内ユニットごとに風向を設定する

室内ユニットごとに風向を設定したい

1つの室内ユニット内の吹出口の風向は、
すべて同じになります。

1 メニュー画面を出す

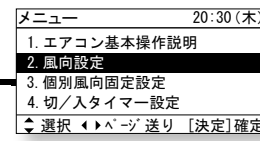
メニュー

2 「風向設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

3 設定する室内ユニットを選ぶ

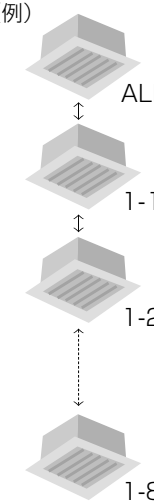
▲ ▼ → ▶



■1つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

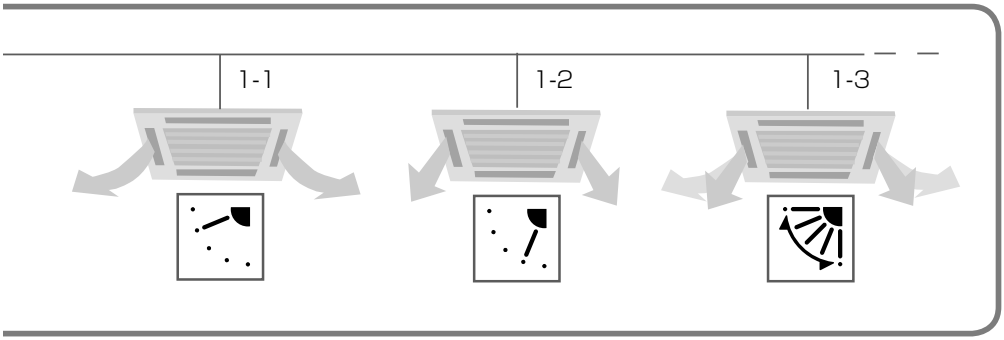
■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを2回押す。

（例）



・ALL：リモコンに接続されている、すべてのユニット

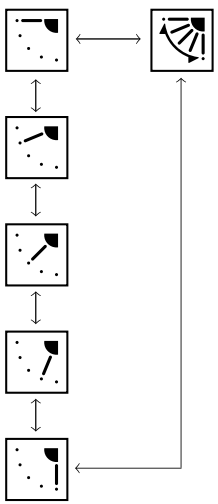
風向設定



4 風向を選ぶ

▲ → メニュー
▼ （2回押し終了）

スイング



・スイング中に▲か▼を押すと、お好みの位置でフラップを止められます。

・スイング停止中に▲か▼を押すと、所定の位置にフラップが設定されます。

▲押すと

▼押すと

・冷房、ドライ時は、3段階になります。

吹出口ごとに風向を設定する

室内の状況に合わせて吹出口ごとの風向を個別に設定したい

全室内ユニットの風向を変えたり(P.8)、室内ユニットごとに
風向を変えたりしても(P.12)、ここで設定した風向は変更されません。

1 メニュー画面を出す

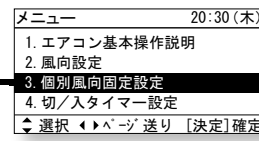
メニュー

2 「個別風向固定設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

3 設定する室内ユニットを選ぶ

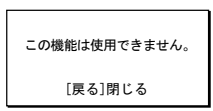
▲ ▼ → ▶



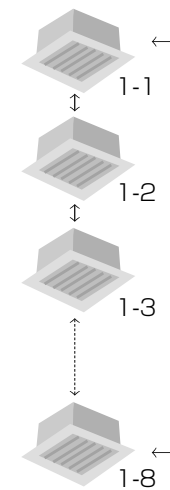
■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

※ 4 方向天井カセット形以外は、
次のような表示が出て使用できません。

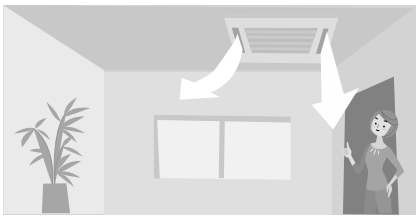


(例)

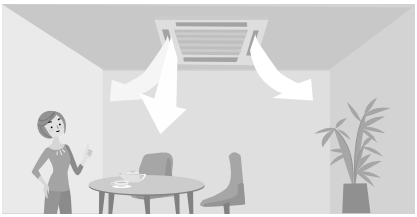


個別風向固定設定

■設定例



出入口の吹出口だけ下向きに。



人の集まる側の吹出口をスイングに。

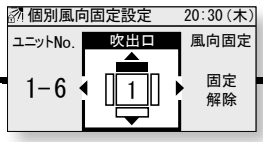
4 吹出口を選ぶ

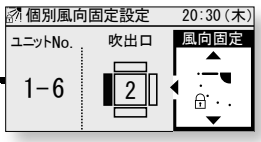
▲ ▼ → ▶

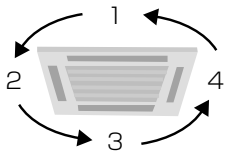
5 風向を選ぶ

▲ ▼ → メニュー

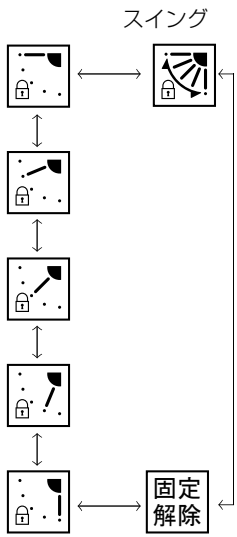
（2回押し終了）







・吹き出し口の番号は、取り付け方向によって変わります。実際に動作させて確認してください。



・冷房、ドライ時は も表示されますが、実際は の風向になります。

タイマー予約する 切 / 入タイマー設定

決めた時間がたったら
運転を切 / 入したい

1 メニュー画面を出す

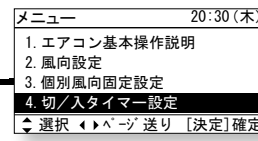
メニュー

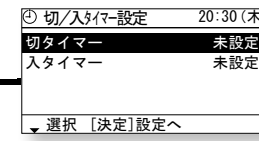
2 「切／入タイマー設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

3 タイマーの種類を選ぶ

▲ ▼ → 決定





切タイマー

入タイマー

■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

タイマーをオフにするとき
手順 1 から始め、手順 4 で「取消」を選ぶ。

お知らせ

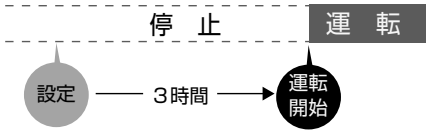
●切／入タイマーを同じ時間に設定すると、
切タイマーが優先され、入タイマーは使用できません。

■切タイマーの使用例

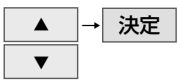
朝までつけっぱなし…を防いで、
ムダをカット！

■入タイマーの使用例

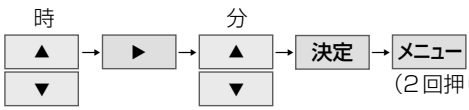
会議開始のタイミングに合わせて、
エアコンを運転！



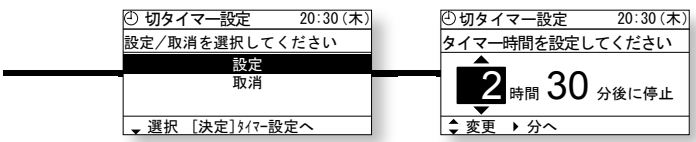
4 「設定」を選ぶ



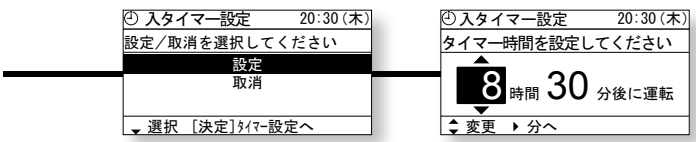
5 時間を設定する



（2回押し終了）



・上限：72 時間後
（30 分単位）

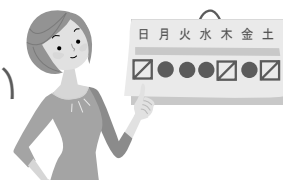


・上限：72 時間後
（30 分単位）

タイマー予約する

ウィークリータイマー設定の概要

曜日単位で運転スケジュールを設定して、毎回の操作を省きたい

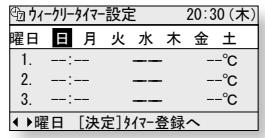


・毎週月～金曜は朝９：00 に運転開始など、曜日と時刻を決めて、運転の「入」「切」や温度変更のスケジュールを設定できます。

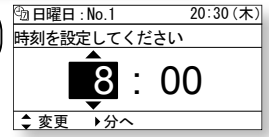
設定のしかた (概要)

・設定方法は (P.20)

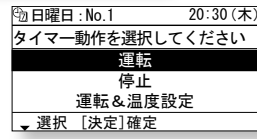
「曜日」を選べる



「時刻」を選べる



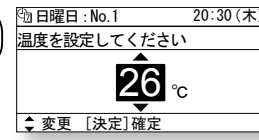
「動作」を選べる

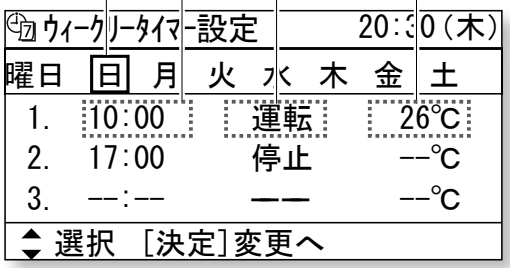


- **運転**：前回の設定温度で運転を始めるとき
- **停止**：運転を止めるとき
- **運転 & 温度設定**：温度を指定して、運転を始めるとき
- **温度設定**：運転中に指定した温度にするとき

「温度」を選べる

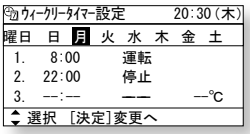
(「運転」「停止」以外のときのみ)

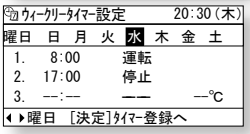


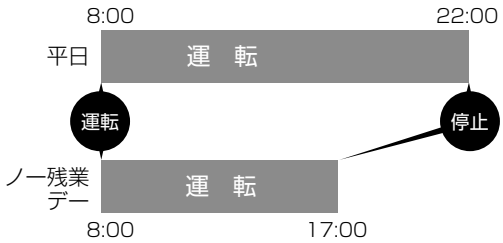


組み合わせれば、こんなことができます。

■例 1
ノー残業デーは、早めに運転を止める！

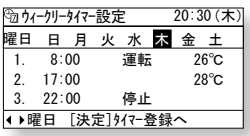


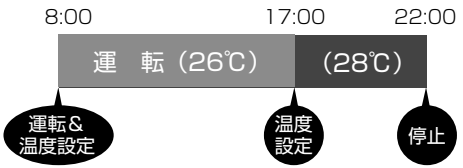




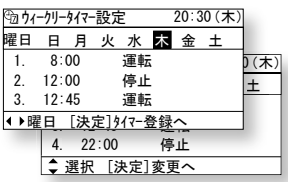
・平日は、１つの曜日(例：月曜日)を設定して、
他の曜日にコピーできます。(P.24)

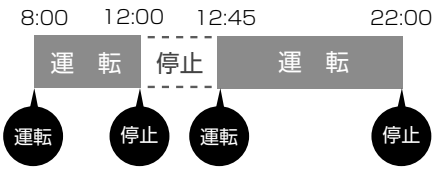
■例2
定時以降は、温度を高く！





■例３
昼休みは運転を止める！





■例４
今週の木曜日は休日！

登録済みのスケジュールを残したまま
特定の曜日だけタイマーをオフにできます。(P.20)
・休日のある週に木曜日を「☑」(無効) に。
・休日が終わったら、「●」(有効)に。

タイマー予約する ウィークリータイマー設定

新規登録のとき

・画面は、毎週日曜日の10:00に26 ℃で運転開始する場合の例です。

1 メニュー画面を出す

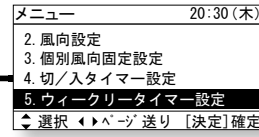
メニュー

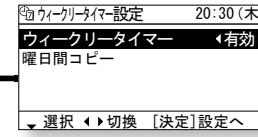
2 「ウィークリータイマー設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

3 「ウィークリータイマー」を「有効」にする

▲ ▼ → ◀ ▶ → 決定





・▲▼で項目を選び、◀▶で有効 / 無効を選ぶ。

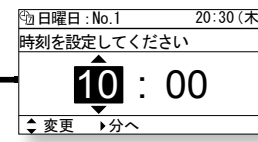
■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

7 タイマー動作する時刻を設定する

時 分

▲ ▼ → ▶ → ▲ ▼ → 決定



・0:00 ～ 23:59

タイマーをオフにするとき

手順１から始め、手順３で「無効」を選び、「メニュー」ボタンを２回押す。

登録後、特定の曜日だけタイマーをオフにするとき（祝日など）

手順１から始め、手順４でオフにする曜日を「◰」にし、「メニュー」ボタンを２回押す。

4 タイマーを使う曜日をすべて「●」にする

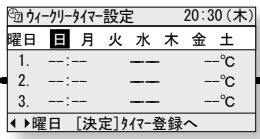
◀ ▶ → ▲ ▼ → 決定

（くり返す）

・◀▶で曜日を選び、▲▼で「●」(有効)/「□」(無効) を選ぶ。

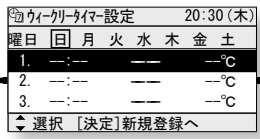
5 タイマー設定する曜日を選ぶ

◀ ▶



6 タイマー設定を登録する欄を選ぶ

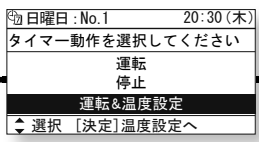
▲ ▼ → 決定



・曜日ごとに、８つまで登録できます。
・登録後、自動的に時系列で並び替わります。

8 タイマー動作を選ぶ

▲ ▼ → 決定



・タイマー動作の種類

●**運転**：前回の設定温度で運転を始めるとき
●**停止**：運転を止めるとき
●**運転 & 温度設定**：温度を指定して、運転を始めるとき
●**温度設定**：運転中に指定した温度にするとき

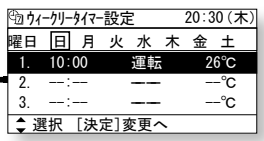
9 温度を設定する

▲ ▼ → 決定

(「運転」「停止」以外のときのみ)

10 設定内容を確認する

確認して メニュー
（2回押し終了）



■**続けて追加登録するとき**
「メニュー」ボタンを押さずに、手順６からくり返す。

■**設定内容を他の曜日にコピーするとき**
(P.24)

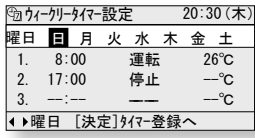
タイマー予約する

ウィークリータイマー設定 つづき

変更・削除するとき

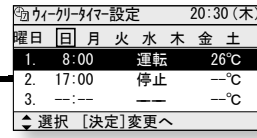
1 P.20の手順1～4のあと、変更・削除する曜日を選ぶ

◀ ▶



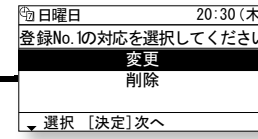
2 変更・削除するスケジュールを選ぶ

▲ ▼ → 決定

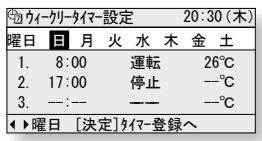


3 変更か削除かを選ぶ

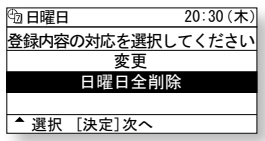
▲ ▼ → 決定



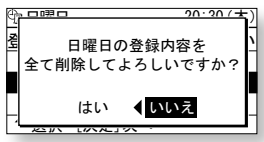
■選んだ曜日のスケジュールをすべて削除するとき



① ◀▶で曜日を選び、「決定」ボタンを押す。



② ▲▼で「○曜日全削除」を選び、「決定」ボタンを押す。



③ ◀▶で「はい」を選び、「決定」ボタンを押す。

変更

削除

4 変更・削除する

時刻を設定する

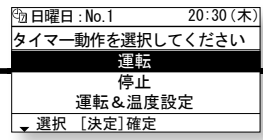
時　　分

▲ ▼ → ▶ → ▲ ▼ → 決定

・0:00 ～ 23:59

タイマー動作を選ぶ

▲ ▼ → 決定



・タイマー動作の種類
（P.18）

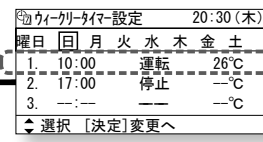
温度を設定する

▲ ▼ → 決定

（「運転」「停止」以外のときのみ）

変更内容を確認する

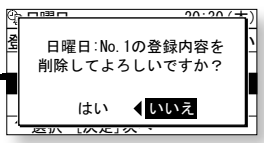
確認して メニュー
（2回押し終了）



■続けて変更・削除するとき
「メニュー」ボタンを押さずに、手順 1 からくり返す。

「はい」を選ぶ

◀ ▶ → 決定 → メニュー
（2回押し終了）



タイマー予約する

ウィークリータイマー設定 つづき

曜日間コピー

登録したスケジュールを他の曜日にコピーしたい

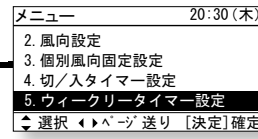
複数の曜日を同じスケジュールにするときに便利です。

1 メニュー画面を出す

メニュー

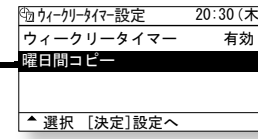
2 「ウィークリータイマー設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定



3 「曜日間コピー」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

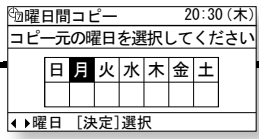


■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

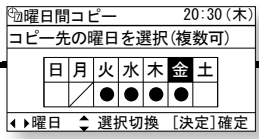
4 コピー元の曜日を選ぶ

◀ ▶ → 決定



5 コピー先の曜日をすべて「●」にする

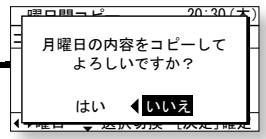
◀ ▶ → ▲ ▼ → 決定



・◀▶で曜日を選び、
▲▼で「●」を選ぶ。
・「⊘」：コピー元

6 「はい」を選ぶ

◀ ▶ → 決定 → メニュー
(2回押し終了)



フィルター情報 / 昇降グリル操作

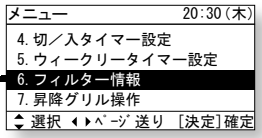
1 メニュー画面を出す

メニュー

2 設定する項目を選ぶ

▲ / ▼ → 決定

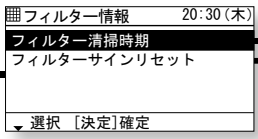
3 設定・操作する



フィルター情報※

「フィルター清掃時期」を選ぶ

▲ / ▼ → 決定

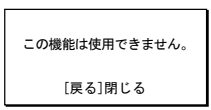


■フィルターを清掃したとき
「フィルターサインリセット」を選ぶ。

■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

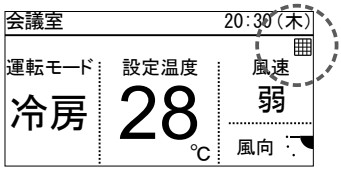
■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

※ 機種によっては、使用できないメニューがあります。
次のような表示が出ます。



お知らせ

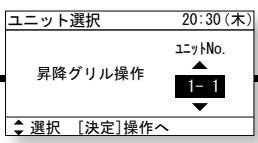
●フィルターの清掃時期になると、トップ画面にアイコンが表示されます。



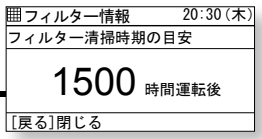
昇降グリル操作※

操作する室内ユニットを選ぶ

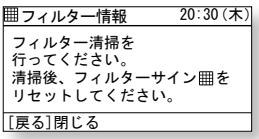
▲ / ▼ → 決定



清掃までの運転時間を
確認して→ メニュー
（2 回押し終了）



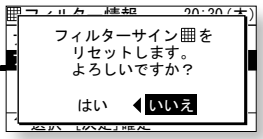
■すぐに清掃が必要な
とき
下記の画面が表示されます。



→ フィルターを清掃する。
（室内ユニットの取扱説明書参照）

「はい」を選ぶ

◀ ▶ → 決定 → メニュー
（2 回押し終了）

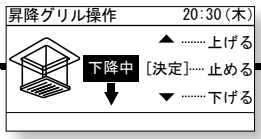


（フィルター清掃からの時間の
カウントが、リセットされます）

昇降グリルを上下させる

・上げるとき： ▲
・下げるとき： ▼
・止めるとき： 決定

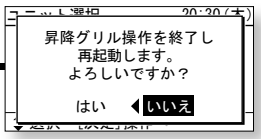
操作が終わったら 戻る
（2 回）



「はい」を選ぶ

◀ ▶ → 決定

・「決定」後、操作ができるまで
1 分程度かかります。



室外静音設定 / 省エネモニター表示

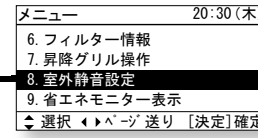
1 メニュー画面を出す

メニュー

2 設定する項目を選ぶ

▲ / ▼ → 決定

3 確認・設定する



室外静音設定※

パスワードを入力する

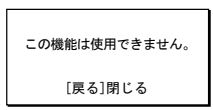
▲ / ▼ → ▶ → 決定

（くり返し）

■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

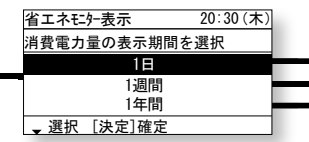
※ 機種によっては、使用できないメニューがあります。
次のような表示が出ます。



省エネモニター表示※

表示する期間を選ぶ

▲ / ▼ → 決定



お知らせ

- 静音運転は、運転音軽減のため、能力が低下することがあります。
- 消費電力は、簡易的な算出のため、電力計などによる計測結果とは異なる場合があります。

「静音運転切換」を
「有効」にする

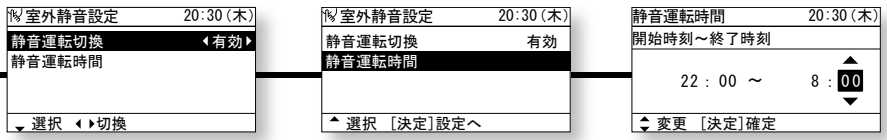
▲ ▼ → ◀ ▶

「静音運転時間」を
選ぶ

▲ ▼ → 決定

静音運転する時間を
設定する

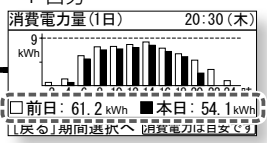
▲ ▼ → ▶ → 決定 → メニュー
（2回押し終了）
（くり返す）



・▲▼で項目を選び、
◀▶で有効 / 無効を選ぶ。

確認して メニュー
（2回押し終了）

・1 日分



—消費電力量（目安）

・1 週間分

—消費電力量（目安）
・◀▶で 1 週間の合計 / 曜日ごとのデータを切り替えられます。

・1 年間分

—消費電力量（目安）
・◀▶で 1 年間の合計 / 月ごとのデータを切り替えられます。

省エネ設定 設定温度自動リターン / 設定温度範囲制限

設定温度自動リターン

温度を変えても、決めた時間がたったら自動で決めた温度に戻したい

1 メニュー画面を出す

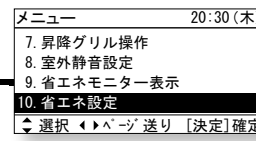
メニュー

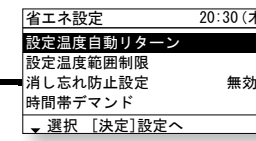
2 「省エネ設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

3 設定する項目を選ぶ

▲ ▼ → 決定





■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

設定温度自動リターン

設定温度範囲制限

お知らせ

●設定温度自動リターンについて
「リターン動作」を「省エネ方向」にすると、変更された温度より手順5の温度の方が省エネになる場合のみ、動作します。

例)冷房26 ℃設定時、28 ℃に変更された場合
・「省エネ方向」のとき ：28 ℃のまま。
・「通常」のとき ：26 ℃に戻る。

●機種によっては設定できる温度範囲が異なります。

設定温度範囲制限

設定できる温度の範囲を制限したい

4 設定する項目を選び、「有効」にする

▲ ▼ → ◀ ▶ → 決定

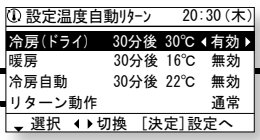
5 設定する

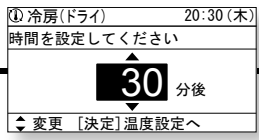
決めた温度に戻るまでの時間を設定する

▲ ▼ → 決定

温度を設定する

▲ ▼ → 決定 → メニュー（2回押し終了）





■省エネになる場合のみ動作させたいとき

▲▼で「リターン動作」を選び、◀▶で「省エネ方向」を選ぶ。

・10～240分（10分単位）

■続けて設定するとき

「メニュー」ボタンは押さずに、手順4からくり返す。

温度の範囲を設定する

▲ ▼ → ▶ → ▲ ▼ → 決定 → メニュー（2回押し終了）

設定できる範囲
- 冷房・ドライ：18 ℃～30 ℃
- 暖房：16 ℃～30 ℃
- 冷暖自動：17 ℃～27 ℃

■続けて設定するとき

「メニュー」ボタンは押さずに、手順4からくり返す。

省エネ設定 消し忘れ防止設定

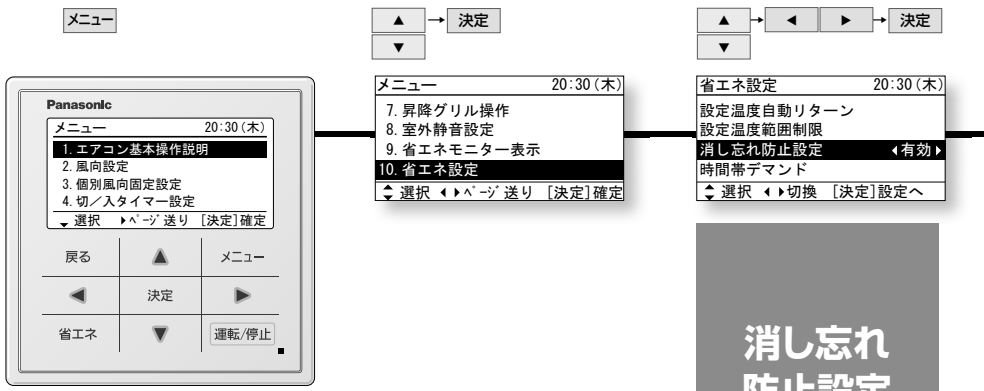
消し忘れ防止設定

決めた時刻に運転を止め、
そのあと運転させても、
一定時間ごとに検知して
自動で止めたい

1 メニュー画面を出す

2 「省エネ設定」を選ぶ

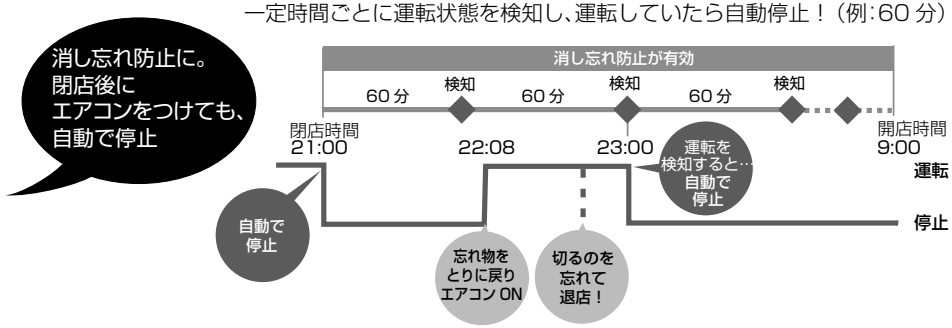
3 「消し忘れ防止設定」を選び、「有効」にする



■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

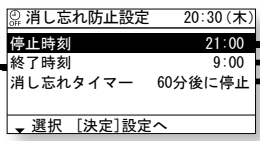
■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

一定時間ごとに運転状態を検知し、運転していたら自動停止！（例：60 分）



4 設定する項目を選ぶ

▲ ▼ → 決定



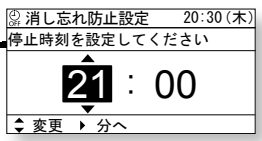
- **停止時刻**
  運転を止める時刻。
  （消し忘れ防止機能が働く時刻）
- **終了時刻**
  消し忘れ防止機能が止まる時刻。
- **消し忘れタイマー**
  「停止時刻」後、運転していないか一定時間ごとに検知するときの、時間間隔。

5 設定する

停止時刻

時 分

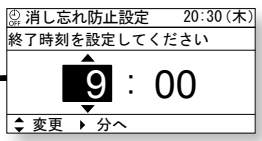
▲ ▼ → ▶ → ▲ ▼ → 決定 → メニュー
（2回押し終了）



終了時刻

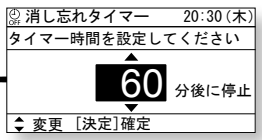
時 分

▲ ▼ → ▶ → ▲ ▼ → 決定 → メニュー
（2回押し終了）



消し忘れタイマー

▲ ▼ → 決定 → メニュー
（2回押し終了）

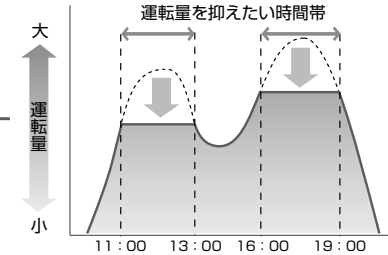


・10分～180分
（10分単位）

省エネ設定 時間帯デマンド

時間帯デマンド

指定した時間帯のみ、
運転量が抑えられます

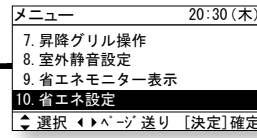


1 メニュー画面を出す

メニュー

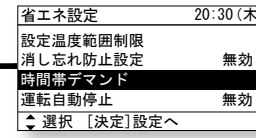
2 「省エネ設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定



3 「時間帯デマンド」を選ぶ

▲ ▼ → 決定



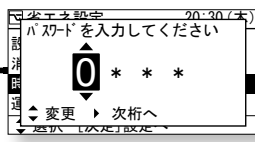
時間帯デマンド

■1 つ前の画面に戻るとき「戻る」ボタンを押す。
■トップ画面に戻るとき「メニュー」ボタンを 2 回押す。

4 パスワードを入力する

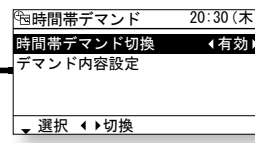
▲ ▼ → ▶ → 決定

（くり返し）



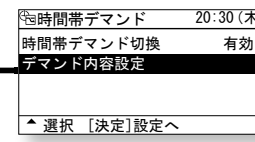
5 「時間帯デマンド切換」を「有効」にする

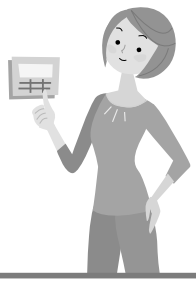
◀ ▶



6 「デマンド内容設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定





7 設定を変える

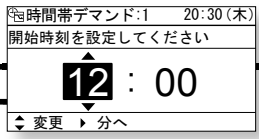
▲ ▼ → 決定

登録する欄を選ぶ

8 開始時刻と終了時刻を順に設定する

▲ ▼ → ▶ → ▲ ▼ → 決定

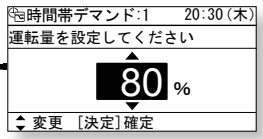
（くり返す）



9 運転量を選ぶ

▲ ▼ → 決定 → メニュー

（2回押し終了）



■続けて設定するとき

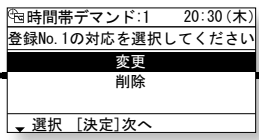
「メニュー」ボタンを押さずに、手順４からくり返す。

■変更するとき

変更する欄を選ぶ

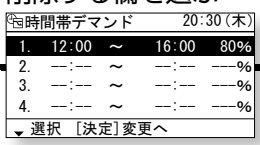
「変更」を選ぶ

▲ ▼ → 決定



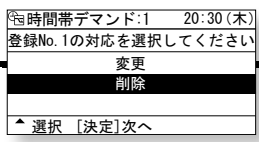
■削除するとき

削除する欄を選ぶ



「削除」を選ぶ

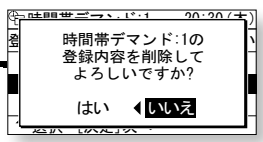
▲ ▼ → 決定



「はい」を選ぶ

◀ ▶ → 決定 → メニュー

（2回押し終了）



省エネ設定　運転自動停止

運転自動停止

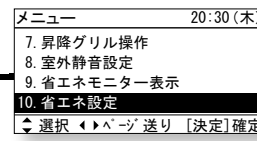
運転するたび、
一定時間後に
自動停止させたい

1 メニュー画面を出す

メニュー

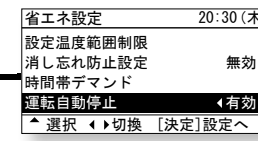
2 「省エネ設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定



3 「運転自動停止」を選び、「有効」にする

▲ ▼ → ◀ ▶ → 決定

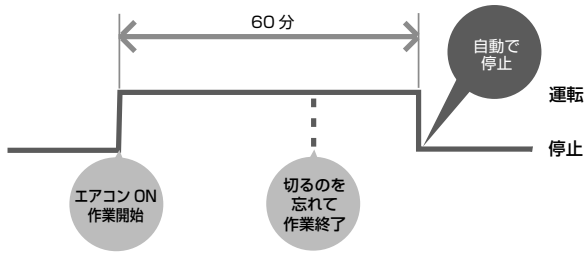


運転自動停止

■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

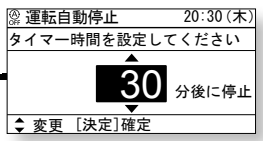
■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

例：60 分後に停止する設定にした場合



4 停止させる時間を設定する

▲ / ▼ → 決定 → メニュー
（2 回押し終了）



・10 分～ 180 分
（10 分単位）

初期設定

1 メニュー画面を出す

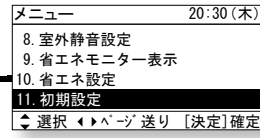
メニュー

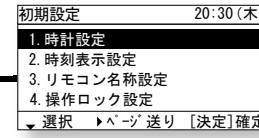
2 「初期設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

3 設定する項目を選ぶ

▲ ▼ → 決定





時計設定

時刻表示設定

操作ロック設定

■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

お知らせ

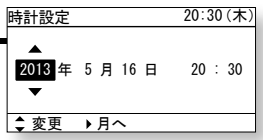
●「時刻表示設定」で「AM・PM表示」を選んでも、タイマー設定や省エネ設定などの設定時刻は、24時間表示のままです。

4 設定を変える

日時を設定する

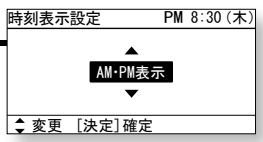
▲ ▼ → ▶ → 決定 → メニュー
（2回押し終了）

（くり返す）



表示の種類を選ぶ

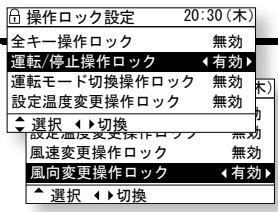
▲ ▼ → 決定 → メニュー
（2回押し終了）



AM·PM表示
↕
24H表示

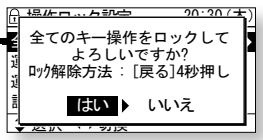
ロックの種類を選び「有効」にする

▲ ▼ → ◀ ▶ → メニュー
（2回押し終了）



「全キー操作ロック」のときのみ「はい」を選ぶ

◀ ▶ → 決定



■ロックを解除するとき

「無効」を選ぶ。

初期設定

リモコン名称設定

どの部屋のリモコンか
わかりやすくしたい

1 メニュー画面を出す

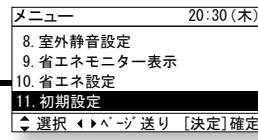
メニュー

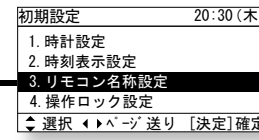
2 「初期設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

3 「リモコン名称設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定



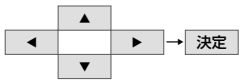


リモコン名称設定

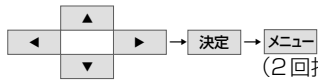
■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

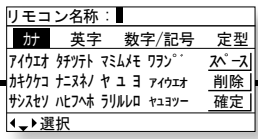
4 名称を入力する
（全文字分、くり返す）

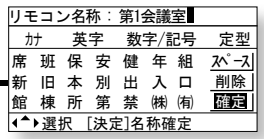


5 「確定」を選ぶ



（2回押し終了）





・全角8字 / 半角16字まで。
（スペースも文字数に含む）

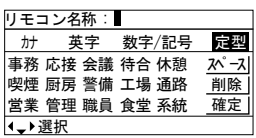
■文字種を変更するとき

▲▼◀ ▶で文字種を選び、「決定」ボタンを押す。

—文字種

■既定の名称から選ぶとき

▲▼◀ ▶で「定型」を選び、「決定」ボタンを押す。



■スペースを入力するとき

▲▼◀ ▶で「スペース」を選び、「決定」ボタンを押す。

■1字消すとき

▲▼◀ ▶で「削除」を選び、「決定」ボタンを押す。

初期設定

1 メニュー画面を出す

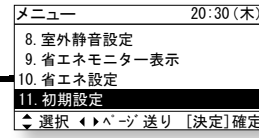
メニュー

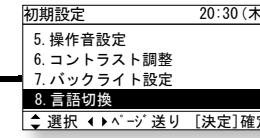
2 「初期設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

3 設定する項目を選ぶ

▲ ▼ → 決定





操作音設定

コントラスト調整

バックライト設定

言語切換

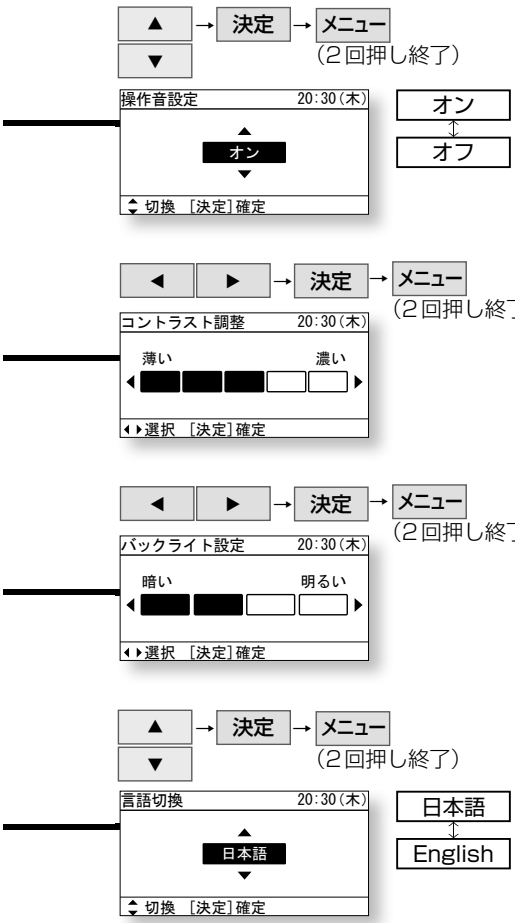
■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

お知らせ

●「言語切換」で変更できるのは、トップ画面の表示だけです。

4 設定を変える


▲
▼
→ 決定 → メニュー
（2回押し終了）
操作音設定 20:30(木)
オン
切換 ［決定］確定
オン
オフ
◀ ▶ → 決定 → メニュー
（2回押し終了）
コントラスト調整 20:30(木)
薄い
濃い
選択 ［決定］確定
◀ ▶ → 決定 → メニュー
（2回押し終了）
バックライト設定 20:30(木)
暗い
明るい
選択 ［決定］確定
▲
▼
→ 決定 → メニュー
（2回押し終了）
言語切換 20:30(木)
日本語
切換 ［決定］確定
日本語
English

初期設定

1 メニュー画面を出す

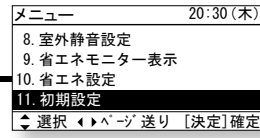
メニュー

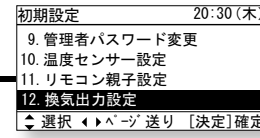
2 「初期設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

3 設定する項目を選ぶ

▲ ▼ → 決定





■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

管理者パスワード変更

温度センサー設定

リモコン親子設定

換気出力設定

サービス連絡先表示

お知らせ

●リモコン親子設定について
同じ室内ユニットにリモコンを2つ接続しているときに、一方を「親リモコン」、一方を「子リモコン」として登録します。（親子間での機能の違いはありませんが、温度センサー設定でリモコンのセンサーを選んだときは、「親リモコン」のセンサーで運転を制御します）

●換気出力設定について
エアコンと換気扇を連動させるには、別途工事が必要です。

4 パスワードを入力する

▲ ▼ → ▶ → 決定

（くり返す）

5 設定を変える

▲ ▼ → 決定 → メニュー

（2回押し終了）

変更するパスワードを入力する

▲ ▼ → ▶ → 決定

（くり返す）

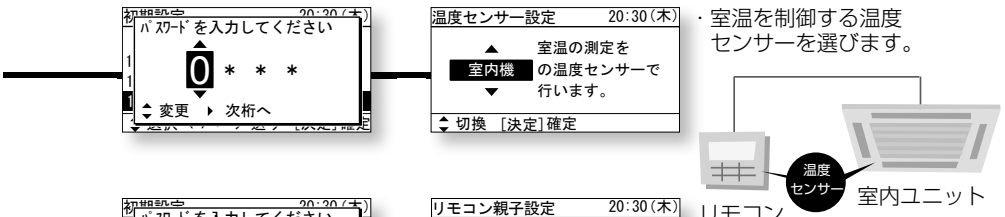
確認のため、再入力する

▲ ▼ → ▶ → 決定 → メニュー

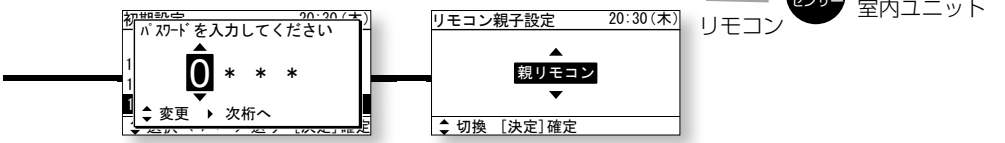
（2回押し終了）

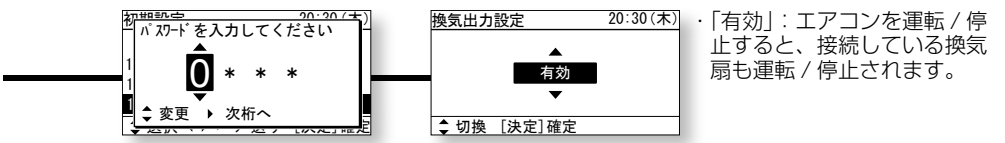
・▲▼で数字を選び、▶で次の欄に移動する。

・▲▼で数字を選び、▶で次の欄に移動する。

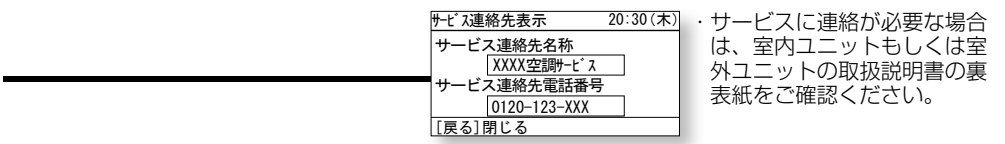


・室温を制御する温度センサーを選びます。





・「有効」：エアコンを運転 / 停止すると、接続している換気扇も運転 / 停止されます。



・サービスに連絡が必要な場合は、室内ユニットもしくは室外ユニットの取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

換気設定

1 メニュー画面を出す

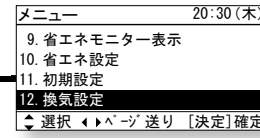
メニュー

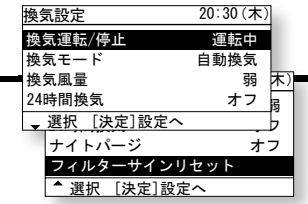
2 「換気設定」を選ぶ

▲ ▼ → 決定

3 項目を選ぶ

▲ ▼ → 決定



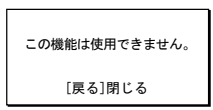


換気設定※

■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

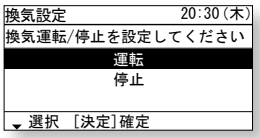
※ 機種によっては、使用できないメニューがあります。
次のような表示が出ます。



4 設定・確認する

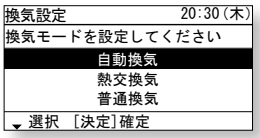
▲ / ▼ → 決定 → メニュー
（2回押し終了）

- 換気運転/停止



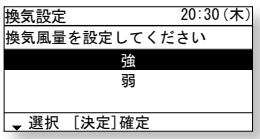
・弊社エアコンと連動可能な熱交換気ユニット接続時のみ

- 換気モード

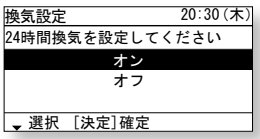


・自動換気：室温・外気温を検知し、普通換気と熱交換気を自動で切り換えるとき。
・熱交換気：外気を室温に近づけて取り入れるとき。
・普通換気：外気をそのまま取り入れるとき。

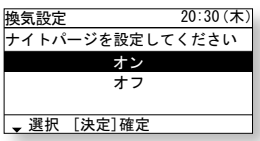
- 換気風量



- 24時間換気



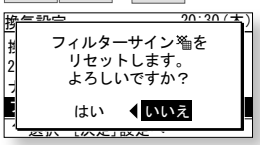
- ナイトパージ



■ナイトパージとは
夏の夜、エアコン停止後室内にこもる熱を感知して、換気します。
（翌朝の冷房開始時の負荷を、低減します）

- フィルターサインリセット

◀ / ▶ → 決定



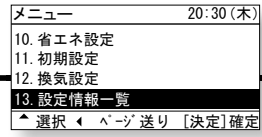
設定情報一覧

1 メニュー画面を出す

メニュー

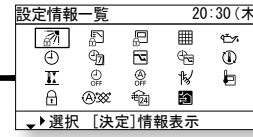
2 「設定情報一覧」を選ぶ

▲ ▼ → 決定



3 項目を選ぶ

◀ ▲ ▼ ▶ → 決定



・現在発生している状態のアイコンのみ表示されます。

設定情報一覧
（設定情報アイコンの意味を知りたいとき）

■1 つ前の画面に戻るとき
「戻る」ボタンを押す。

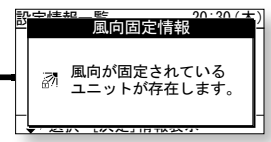
■トップ画面に戻るとき
「メニュー」ボタンを 2 回押す。

4 確認する

確認して

決定 → メニュー

（2回押し終了）



■すべての設定情報アイコン一覧

アイコン	内容	詳細ページ
	個別風向固定設定中	P.14
	暖房⇔冷房・ドライの切り換えを禁止中（冷暖自動への切り換えも禁止）	—
	集中制御機器からリモコン操作を制限中	—
	室内ユニットのフィルター清掃が必要	P.26
	熱交換気ユニットのフィルター清掃が必要（熱交換気ユニット接続時のみ）	P.46
	エンジンオイル交換が必要（ガスヒートポンプエアコン使用時のみ）	—
	切 / 入タイマー設定中	P.16
	ウィークリータイマー設定中	P.18
	省エネ運転中	P.8
	室外ユニットの運転量を制限中	—
	時間帯デマンド設定中	P.34
	設定温度自動リターン設定中	P.30
	設定温度範囲制限設定中	
	消し忘れ防止設定中	P.32
	運転自動停止設定中	P.36
	室外静音設定中	P.28
	室温をリモコンの温度センサーで検知中	P.44
	操作ロック設定中	P.38
	外気をそのまま取り入れ換気中 （熱交換気ユニット接続時、市販の換気扇等の接続時のみ）	P.46
	室温・外気温を検知し、普通換気と熱交換気を自動で切り換え換気中 （熱交換気ユニット接続時のみ）	
	外気を室温に近づけて取り入れ換気中（熱交換気ユニット接続時のみ）	
	24 時間換気設定中	
	ナイトパージ設定中	

運転できないとき

「運転 / 停止」ボタンを押しても運転が始まらないときは…

修理ご依頼の前に、ご確認を！

「集中管理中」のメッセージが表示されたとき	●集中管理中のため、操作はできません。
停電していませんか？	●停電から復帰したら、再度 運転/停止 を押してみる。 → 運転が始まらないときは、漏電しゃ断器を「切」にし、お買い上げの販売店に品番と症状をご連絡ください。
漏電しゃ断器が「切」になっていませんか？	●「入」にしてから、再度 運転/停止 を押してみる。 → 運転が始まらないときは、漏電しゃ断器を「切」にし、お買い上げの販売店に品番と症状をご連絡ください。
「設定中」が点滅していませんか？	●点滅が消えてから、再度 運転/停止 を押してみる。 → 運転が始まらないときは、漏電しゃ断器を「切」にし、お買い上げの販売店に品番と症状をご連絡ください。
「点検」が表示されていませんか？ 警報表示（例） 不具合のある室内ユニットNo.	●警報表示が次の場合は、一度運転を停止し、約１分後に再運転してください。 （警報表示、消灯） [・E04　・E06　・P10　・P20　・H06] → 再度、表示しなければ、そのままご使用ください。 → 再度、表示されたときや、上記以外の警報表示（E、F、H、L、P の文字と数字の組み合わせ）が表示されたときは、運転を停止してから漏電しゃ断器を切り、お買い上げの販売店に品番と警報表示、室内ユニット No. をご連絡ください。

・サービスに連絡が必要な場合は、室内ユニットもしくは室外ユニットの取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

メモ

仕様

品番		CZ-10RT4
外形寸法		(高さ) 120 mm ×(幅) 120 mm ×(奥行き) 16 mm
質量		180 g
使用温度・湿度範囲		0 ℃～ 40 ℃・20 %～ 80 %（屋内設置専用）
電源		DC16 V（室内ユニットより供給）
時計	精度	± 30 秒 / 月（常温 25 ℃）※定期的に合わせてください。
	保持時間	72 時間（満充電時）※満充電に約 8 時間かかります。
接続台数		室内ユニット　最多 8 台

パナソニック株式会社　エアコン事業部
〒 370-0596　群馬県邑楽郡大泉町坂田 1 丁目 1 番 1 号
© Panasonic Corporation 2013
Printed in Japan
G0913-1093
85464609255011